



シラバス参照

タイトル「**2015年度 経済学部シラバス**」、フォルダ「**2015年度 経済学部シラバスー専門科目（市場環境学科開設科目）**」
シラバスの詳細は以下となります。



科目名	経済情報論																																		
担当教員	牧野 真也																																		
対象学年		クラス																																	
講義室		開講学期	後期																																
曜日・時限	月5	単位区分																																	
授業形態	講義	単位数	2																																
準備事項																																			
備考	標準履修年次 2・3年次																																		
科目名（英語表記）	Economic Informatics																																		
授業の概要・ねらい	<p>近年のめざましい情報化の進展に伴い、経済・経営分野をはじめとしたさまざまな領域で「情報」の果たす役割はますます重要になりつつあります。</p> <p>一方、経済・経営のシステム（仕組み）の本質は、情報を扱うシステムであると考えられます（実際、これまでもしばしばそう考えられてきました）。そのため、今日の情報化によって、その理論や枠組みは大きく見直されつつあります。</p> <p>この授業では、情報やシステムに関する基本的な事項を学習した上で、近年の経済・経営分野の情報化を見ることにより、情報に関する理解を深めることを目指します。</p>																																		
授業計画	<p>「Ⅰ情報」と「Ⅱシステム」では、そもそも「情報」と何か、また、情報と密接に関連する「システム」とは何か、について人文・社会科学的側面を中心に諸説の紹介を行ないます。（ここでは理論を中心に講義します。）</p> <p>「Ⅲ情報技術」と「Ⅳ社会・経済システム」では、情報化や情報技術の発展・普及に伴い、社会・経済・経営システムがどのように変化・変質してきたか（しつつあるか）、その中で情報がどのように働くか、経済や経営の緒理論を紹介しつつ説明します。（ここでは実際のシステムを中心に講義します。）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>はじめに一ガイダンス</td></tr> <tr><td>2</td><td>Ⅰ 情報①</td></tr> <tr><td>3</td><td>Ⅰ 情報②</td></tr> <tr><td>4</td><td>Ⅰ 情報③</td></tr> <tr><td>5</td><td>Ⅰ 情報④</td></tr> <tr><td>6</td><td>Ⅱ システム①</td></tr> <tr><td>7</td><td>Ⅱ システム②</td></tr> <tr><td>8</td><td>Ⅱ システム③</td></tr> <tr><td>9</td><td>Ⅲ 情報技術①</td></tr> <tr><td>10</td><td>Ⅲ 情報技術②</td></tr> <tr><td>11</td><td>Ⅲ 情報技術③</td></tr> <tr><td>12</td><td>Ⅳ 社会・経済システム①</td></tr> <tr><td>13</td><td>Ⅳ 社会・経済システム②</td></tr> <tr><td>14</td><td>Ⅳ 社会・経済システム③</td></tr> <tr><td>15</td><td>まとめとテスト</td></tr> </tbody> </table>			回	内容	1	はじめに一ガイダンス	2	Ⅰ 情報①	3	Ⅰ 情報②	4	Ⅰ 情報③	5	Ⅰ 情報④	6	Ⅱ システム①	7	Ⅱ システム②	8	Ⅱ システム③	9	Ⅲ 情報技術①	10	Ⅲ 情報技術②	11	Ⅲ 情報技術③	12	Ⅳ 社会・経済システム①	13	Ⅳ 社会・経済システム②	14	Ⅳ 社会・経済システム③	15	まとめとテスト
回	内容																																		
1	はじめに一ガイダンス																																		
2	Ⅰ 情報①																																		
3	Ⅰ 情報②																																		
4	Ⅰ 情報③																																		
5	Ⅰ 情報④																																		
6	Ⅱ システム①																																		
7	Ⅱ システム②																																		
8	Ⅱ システム③																																		
9	Ⅲ 情報技術①																																		
10	Ⅲ 情報技術②																																		
11	Ⅲ 情報技術③																																		
12	Ⅳ 社会・経済システム①																																		
13	Ⅳ 社会・経済システム②																																		
14	Ⅳ 社会・経済システム③																																		
15	まとめとテスト																																		

到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・情報、システム、情報技術に関して、基本的な概念を理解し活用できる。 ・社会・経済・経営分野の情報化について、よく用いられる概念を理解し活用できる。
成績評価の方法	原則としてテストにより評価します。また、提出課題を最大60点分、テストの点数に加点します。
教科書	市販の教科書は使いません。単元によっては自作の教科書を使います。
参考書・参考文献	授業中に適宜紹介します。
履修上の注意・メッセージ	Moodleによる授業のホームページを開設しますので必ず見てください。担当教員のホームページ (http://www.eco.wakayama-u.ac.jp/~shinya-m/) からたどれます。
履修する上で必要な事項	とくにありません。
受講を推奨する関連科目	とくにありません。
授業時間外学習についての指示	授業関係の資料は授業のホームページで提示するので、各自の自主的な学習に役立ててください。授業のホームページは、インターネットに接続されていればどこでも利用できます。パソコンだけでなくスマートフォンやタブレットなどから見ることもできます。
その他連絡事項	とくにありません。

